

千葉大学舞踏研究会の思い出

1966年昭和41年頃のダンス部の思い出。この頃は対外的な試合に参加するかどうか、いろいろ苦勞がありました。昭和42年、後藤さん、松崎君達が他大学と交渉し、国公戦、東部、全日本戦に参加した年でした。こんなパンフレットをみつけました。

1967年、昭和42年7月2日（日）調布公民館

第3回国立大学舞踏選手権大会新人戦 東工大、埼玉大、東京外大、蔵工大、一橋大、電通大、千葉大（初参加）横浜国大（初参加）。

千葉大：再出発してまだ日が浅いのですが、部員一同張り切って練習に励んでおります。J. ワルツ 79 関・中里組から90 篠田・石原組、Senior 211 菊地・米良組から219 鈴木・布施組まで21組出場。成績は1位東工大、2位千葉大、3位埼玉大でした。大会実行委員千葉大（後藤）

1968年、昭和43年1月14日（日）東工大体育館

第4回 国立大学対抗舞踏選手権大会

千葉大学：部長鈴木、マネージャー松崎、連盟未参加。18組出場。大会実行委員千葉大（松崎）

1968年、昭和43年6月1日（日）

第4回 東部日本学生舞踏選手権大会（B）後樂園ホール

千葉大：連盟加入 この大会には出場なし

1969年、昭和44年11月9日（日）

第5回 東部日本学生舞踏選手権大会（B）後樂園ホール

千葉大：会長 小林信次 主将 田中 マネージャー石川 201 松崎・小高組から209 小暮・松村組まで8組出場。

1969年、昭和44年12月14日（日） 日本大学両国講堂

‘69 = 14 全日本学生舞踏選手権大会

演奏 朝比奈五郎とダウンビーツ、オルケスタ・ティピカ東京、ニューオリンズジャズクラブ、リズムソサエティオーケストラ

千葉大学（初出場）：主将 飯笹 マネージャー 石川 201 松崎・小高組

から207 大沼・野依組まで5組出場。

国公戦、東部、全日本に始めて、あるいは再出場の記録でした。40年前でした。なつかしい名前がいっぱいありました。国公戦、東部、全日本加盟に一番活躍してくれた後藤康男先輩と松崎和治君。松崎君はその後国公戦、東部戦などで上位の成績を上げてくれました。しかし残念ながら松崎君は1994年（平成6年）6月48歳の若さで亡くなりました。

ところで、パンフレットをみると、昔は正式名称は千葉大学舞踏研究会だったんですね。てっきり千葉大学社交ダンス研究会かな、なんて思っていました（だいぶぼけてきたのか？でもsocial dance culbと言っていたから）。通称「ダン研」とも言っていました。轟町側裏門近くのプレハブが部室でした。隣がスキー部、今はどうなっているのでしょうか。

部活動は春の新生歓迎ダンスパーティー（プレハブ食堂と生協が入った厚生施設）に始まり、6月の国公戦、夏の妙高高原での合宿、秋、大学祭での発表会（はじめ木造の講堂、体育館ができてからは体育館）、ダン研主催のダンスパーティー（新厚生施設）、国公戦、全日本戦、そして春休みの合宿でした。1966年から1970年の出来事でした。

（記 高取1970年s45卒）

